

福島第一原子力発電所 3号機使用済燃料プールからの 燃料取出作業の進捗状況について

< 参 考 資 料 >
2 0 2 0 年 3 月 2 6 日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

- 3号機燃料取出作業については、17回目となる燃料移送作業（使用済燃料7体）が2020年3月24日に完了しています。
- 3月25日午後10～11時頃、燃料ハンドルの変形有無を治具（燃料健全性確認治具）で確認する作業をしていたところ、下記を確認しました。
 - 新たなハンドル変形燃料を1体確認。（15体目）
 - 燃料ラックの吊りピースが燃料側に変形しており、燃料健全性確認治具が燃料に被せられない状態。燃料取り出し時においても、チャンネルボックスと燃料ラック吊りピースが干渉する可能性がある。
- 新たにハンドル変形を確認した燃料集合体1体については、外部環境に影響するような損傷はなく、ハンドルの傾きも小さく、問題なく取り出しできるものと評価しております。
- ラック吊りピース変形についても、外部環境への影響があるような状況ではありません。引き続き状況の確認を進め、対応を検討してまいります。

ハンドル変形燃料、ラック吊りピースの位置

